

町長の『余白に書かせて!』



菅義偉内閣官房長官が、11月4日に大山を視察され、その対応をさせていただきました。

紅葉シーズンでもとくにぎわっていた大山。「令和おじさん」として幅広い世代に浸透している菅官房長官の登場で、大山参道市場周辺は建物の外観が見えないほどの人だかりができました。

テレビや新聞報道などで拝見する際は、あまり笑顔を見せない長官も、大山では終始おだやかな表情だったのが印象的で



した。

「インバウンド対応」「空き店舗の活用」「廃屋の撤去」「事業者との連携」など、環境整備や官民連携に関するキーワードに対して、長官から反応や質問が返ってくる方向があったので、国の進めている方向性が再確認できたように感じました。

今後も、国立公園満喫プロジェクトや上質化事業など、国や県と連携して大山の魅力向上に取り組みたいと思います。

(文責／町長 竹口大紀)

暮らしに役立つ情報や最新の消費生活トラブルをお伝えします。知っておくと適切な対応ができます



はい！消費生活相談窓口です

古い灯油を使ったら 石油ストーブが故障！



***変質した不良灯油は使わないでください。**

【事例】

新しいストーブを購入して2日後、消火しようとした際に、操作つまみがあがらず、緊急ボタンも作動しなかったために、新品と交換してもらった。3か月後も同じような状況になり、見に来てもらった。販売店からは、昨シーズンの灯油を使ったのではないかとされた。

(70代 女性)



【アドバイス】

- 灯油は、保管方法を誤ると日光や熱により変質、水や異種の油などの混入により「不良灯油」になることがあります。
- 不良灯油を石油暖房機器に使用すると、少量でも異常燃焼や機器の故障につながり危険です。
- 保管するときは、必ず灯油専用容器に入れ、日光や雨のあたらない場所に保管しましょう。
- シーズン中に使いきれなかった場合や、長期保管し変質の可能性がある灯油は使用せず、購入した石油販売店に相談をして安全に廃棄しましょう。

【参考：国民生活センター 見守り新鮮情報】

*お気軽に消費生活相談窓口をご利用ください。

大山町役場住民課

☎ 0859-54-5210 (平日)

鳥取県消費生活センター

☎ 0859-34-2648 (平日・土日)